



## 2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 中道リース株式会社

上場取引所 札

コード番号 8594 URL <https://www.nakamichi-leasing.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 関 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営主計室長 (氏名) 遠藤 龍二

TEL 011-280-2266

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2020年12月期第2四半期の業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	20,752	6.3	437	2.9	464	1.3	308	1.0
2019年12月期第2四半期	19,515	0.8	450	8.5	470	11.8	311	13.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	41.67	
2019年12月期第2四半期	42.16	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	132,253	8,170	6.2
2019年12月期	131,289	8,010	6.1

(参考)自己資本 2020年12月期第2四半期 8,170百万円 2019年12月期 8,010百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期				8.50	8.50
2020年12月期					
2020年12月期(予想)				6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,400	2.2	660	27.2	700	26.4	440	28.9	59.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期2Q	8,679,800 株	2019年12月期	8,679,800 株
-------------	-------------	-----------	-------------

期末自己株式数

2020年12月期2Q	1,280,799 株	2019年12月期	1,284,907 株
-------------	-------------	-----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期2Q	7,397,214 株	2019年12月期2Q	7,383,173 株
-------------	-------------	-------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第2四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動の自粛を余儀なくされた状況が続きました。特に緊急事態宣言を受けた休業要請や外出自粛の強まりを背景に、個人消費は大きく落ち込みました。終息時期の見通しが立たない中、世界や日本の経済の先行き不透明感は依然として強く、企業業績へのマイナス影響は長期化することが懸念されます。

このような状況の中、当社は、営業部門におきましては、東京支社に属していたバス関連営業部を事業部として独立させバス事業営業部とし、また釧路営業所及び山形営業所をそれぞれ支店に昇格させるなどの営業強化を図りましたが、全国的な緊急事態宣言により営業活動を自粛したため、積極的に営業活動を展開することはできませんでした。その結果、当第2四半期累計期間における新規受注高は19,334百万円（前年同四半期比6.9%減）となりました。

当第2四半期累計期間の売上高は、リース売上高及び割賦売上高の増加等により20,752百万円（同6.3%増）となりましたが、新型コロナウイルス感染症による貸倒引当金繰入額の増加等により営業利益は437百万円（同2.9%減）、経常利益は464百万円（同1.3%減）、四半期純利益は308百万円（同1.0%減）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

#### [リース・割賦・営業貸付]

当セグメントの新規受注高は19,210百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業資産残高は97,745百万円（前期末比0.7%増）となりました。売上高はリース収入の増加等により18,976百万円（前年同四半期比6.8%増）、セグメント利益は、新型コロナウイルス感染症による貸倒引当金繰入額の増加等により186百万円（同19.1%減）となりました。

#### [不動産賃貸]

当セグメントの新規受注高は121百万円（前年同四半期比69.2%減）、営業資産残高は13,829百万円（前期末比2.0%減）となりました。不動産賃貸料収入の増加により売上高は1,758百万円（前年同四半期比1.5%増）、セグメント利益は552百万円（同6.0%増）となりました。

#### [その他]

当セグメントの新規受注高は4百万円（前年同四半期はありませんでした）。営業資産残高は86百万円（前期末比1.0%増）となりました。売上高は17百万円（前年同四半期比1.5%増）、セグメント利益は13百万円（同12.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前期末比964百万円増加し132,253百万円となりました。これは主にリース投資資産の増加によるものです。

負債合計は、前期末比805百万円増加し124,084百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

純資産合計は、前期末比160百万円増加し8,170百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の業績予想につきましては、2020年2月14日に公表いたしました数値からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,588,110	11,159,464
受取手形	2,483	210
割賦債権	25,254,445	24,649,227
リース債権及びリース投資資産	70,100,987	71,494,936
営業貸付金	142,391	196,891
その他の営業貸付債権	2,136,882	1,997,114
貸貸料等未収入金	2,314,018	2,315,881
その他の流動資産	557,297	730,336
貸倒引当金	△139,426	△254,553
流動資産合計	111,957,188	112,289,506
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	14,486,053	14,165,553
社用資産	62,559	65,657
有形固定資産合計	14,548,612	14,231,210
無形固定資産	83,904	79,985
投資その他の資産		
その他の投資	4,660,376	5,665,714
貸倒引当金	△31,973	△81,201
投資その他の資産合計	4,628,403	5,584,513
固定資産合計	19,260,919	19,895,708
繰延資産	70,832	68,163
資産合計	131,288,938	132,253,377
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,022,892	356,053
買掛金	2,810,895	3,688,009
短期借入金	2,570,000	2,570,000
1年内返済予定の長期借入金	32,160,442	32,158,540
1年内償還予定の社債	2,260,000	2,050,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	221,076	222,364
未払法人税等	202,536	243,342
割賦未実現利益	994,318	947,103
役員賞与引当金	45,000	-
賞与引当金	92,335	25,097
その他の流動負債	1,782,508	1,860,165
流動負債合計	44,162,003	44,120,671

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	5,440,000	5,940,000
長期借入金	62,215,870	63,162,150
債権流動化に伴う長期支払債務	1,295,676	982,455
退職給付引当金	61,882	64,935
受取保証金	5,855,284	5,725,907
資産除去債務	847,137	855,278
その他の固定負債	3,401,413	3,232,460
<b>固定負債合計</b>	<b>79,117,264</b>	<b>79,963,186</b>
<b>負債合計</b>	<b>123,279,267</b>	<b>124,083,856</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	3,601,841	3,847,247
自己株式	△219,947	△219,460
<b>株主資本合計</b>	<b>7,816,755</b>	<b>8,062,647</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	192,917	106,874
評価・換算差額等合計	192,917	106,874
<b>純資産合計</b>	<b>8,009,671</b>	<b>8,169,521</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>131,288,938</b>	<b>132,253,377</b>

## (2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
売上高	19,514,705	20,751,514
売上原価	17,987,509	19,067,743
売上総利益	1,527,196	1,683,772
販売費及び一般管理費	1,077,431	1,247,036
営業利益	449,765	436,736
営業外収益		
受取利息	186	174
受取配当金	15,428	15,262
投資事業組合運用益	-	6,146
匿名組合投資利益	14,684	20,973
償却債権取立益	-	29
その他の営業外収益	178	292
営業外収益合計	30,476	42,876
営業外費用		
支払利息	7,422	11,845
支払手数料	2,132	2,128
その他の営業外費用	211	1,180
営業外費用合計	9,765	15,153
経常利益	470,476	464,459
特別損失		
投資有価証券評価損	5,304	3,985
固定資産除売却損	27	109
特別損失合計	5,331	4,094
税引前四半期純利益	465,145	460,364
法人税、住民税及び事業税	175,221	217,255
法人税等調整額	△21,381	△65,152
法人税等合計	153,839	152,102
四半期純利益	311,306	308,262

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,765,584	1,731,960	19,497,543	17,161	19,514,705	—	19,514,705
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,765,584	1,731,960	19,497,543	17,161	19,514,705	—	19,514,705
セグメント利益	229,950	520,913	750,863	11,254	762,117	△312,352	449,765

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△312,352千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	リース・割賦 ・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,976,068	1,758,029	20,734,097	17,417	20,751,514	—	20,751,514
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,976,068	1,758,029	20,734,097	17,417	20,751,514	—	20,751,514
セグメント利益	186,011	552,146	738,157	12,643	750,800	△314,064	436,736

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△314,064千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を見通すことは困難であります。当社は翌2021年度以降も一定期間にわたって新型コロナウイルス感染症の影響が継続するとの仮定を置き会計上の見積りを行っております。

会計上の見積りの影響につきましては、入手可能な情報に基づく最善の見積りを行い、当該影響により予想される損失に備えるため、適切に貸倒引当金を計上しておりますが、経済への影響が長期化する場合、将来的に損失額が増加する可能性があります。

(重要な後発事象)

(リース料債権・割賦債権の証券化)

当社は、2020年7月30日、会社法第370条による決議（取締役会の決議にかわる書面決議）により、リース料債権・割賦債権を証券化し100億円の資金調達を実施することを決議いたしました。これは資金調達の多様化及びバランスシートのスリム化を企図したものであり、調達した資金は今後の営業活動の運転資金として活用いたします。

概要は以下のとおりであります。

- |          |  |
|----------|--|
| ①スキーム    | 当社の所有するリース料債権・割賦債権を信託設定し、取得した優先受益権を証券化した上で投資家に販売し、資金調達するもの。当取引は金融商品に関する会計基準第9項「金融資産の消滅の認識要件」を満たしているため、対象債権はオフバランスとなります(劣後受益権は当社に残ります)。 |
| ②信託譲渡債権額 | 120億円  |
| ③資金調達額   | 100億円  |
| ④信託期間    | 2020年8月7日～2030年7月31日   |
| ⑤証券格付機関  | ムーディーズSFジャパン株式会社 取得格付：Aaa(sf)  |
| ⑥アレンジャー  | みずほ証券株式会社  |
| ⑦受託者     | みずほ信託銀行株式会社  |